

■ 評価項目・評価の視点設定にあたってご議論いただきたい論点

- 評価の単位：評価の項目だけか、あるいはその下位レベルの「評価の視点」で評価を行うか。また、どの程度の項目数を設定するか。
- 評価の項目・視点の内容：特に今年度の評価委員会で重視する評価項目はあるか。
- 評価の方法：過年度調査のようにポイントを羅列するか、あるいは各コミセンで共通の評価尺度（ループリック等）を設けるか。
- 評価の方針：特に評価に値するポイントを列挙するか、あるいは課題（ネガティブ評価）についても記載するか。

過年度の評価委員会

大項目（評価の項目）

1. 運営の工夫・利用者（住民の満足度）の向上

- 利用者への配慮と適切な対応
- 施設の利用方法の工夫
- 新しい利用者・利用団体の増加
- 情報の提供
- 地域住民や地域団体との連携・交流
- 内部の連携
- 利用者（市民）からの意見・要望の反映
- 活発かつ自由な発言

2. 適正な運営

- 会則や利用の決まりに沿った公平な運営
- 個人情報の保護
- 事業計画に沿った運営
- 経費削減と予算の適正な執行

3. 施設・設備の管理

- 異常時の市への連絡・報告
- 訓練の実施
- 防火管理者の設置
- 備品台帳の確認

■ 主な変更点

- 注力すべき視点として、「地域におけるネットワーク機能」「持続可能な協議会の運営」を追加
- 中項目（評価の視点）単位で評価
- 評価尺度（ループリック）を設けて評価

今年度の評価委員会（案）

※赤字は新規追加分

大項目（評価の項目）	中項目（評価の視点）	ループリック
1. 運営の工夫・利用者（住民の満足度）の向上	○利用者への配慮と適切な対応	次頁をご参照ください
	○施設の利用方法の工夫	
	○新しい利用者・利用団体の増加	
	○情報の提供	
	○利用者（市民）からの意見・要望の反映	
	○利用者（市民）からの意見・要望の反映	
2. 地域におけるネットワーク機能	○利用者・利用団体とコミセンとのつながりづくり	次頁をご参照ください
	○地域とコミセンとのつながりづくり	
3. 持続可能な協議会の運営	○運営委員・協力員の人材充実	
	○持続的な事業実施	
	○活発な協議会運営	
4. 適正な運営	○会則や利用の決まりに沿った公平な運営	
	○個人情報の保護	
	○事業計画に沿った運営	
	○経費削減と予算の適正な執行	
	○異常時の市への連絡・報告	
5. 施設・設備の管理	○訓練の実施	-
	○防火管理者の設置	
	○備品台帳の確認	
	○備品台帳の確認	

「利用者（市民）からの意見・要望の反映」はここに統合

過年度の1.の「地域住民や地域団体との連携・交流」はこちらに含む

過年度の1.の「活発かつ自由な発言」「内部の連携」に相当

■ **ループリック作成のポイント**

- コミセン運営の状況の評価するだけでなく、コミセン運営における「工夫」を可視化することを目的とする。⇒コミセン同士の情報共有、高めあいに資する評価としたい
- 「～できている」という表現は避け、「～に取り組んでいる」「～の工夫を行っている」といった書き方にする。
- ループリック評価になじまない評価項目については、該当項目の取組状況について、箇条書きで整理することとする。

大項目（評価の項目）	中項目（評価の視点）	ループリック評価基準		
		1	2	3
1. 運営の工夫・利用者（住民の満足度）の向上	○利用者への配慮と適切な対応	・ 利用者からの意見・要望を聞く機会がある	・ 利用者からの意見を運営に反映している	・ 利用者・利用団体が、コミセンの企画・運営に参画している
	○新しい利用者・利用団体の増加	・ 継続的な利用者・利用団体維持に取り組んでいる	・ 利用者・利用団体を増やすための取組を行っている	
	○施設の利用方法の工夫	・ 施設の適切な利用がなされている ・ 現状の施設・設備が活用されている	・ 施設の使用方法の工夫や改装等によって、施設の利便性向上に取り組んでいる	
	○情報の提供	・ 利用者・利用団体にコミセンに関する情報を周知している	・ 多様な媒体で情報発信を行っている ・ 多様な内容の情報発信を行っている	
2. 地域におけるネットワーク機能	○利用者・利用団体とコミセンとのつながりづくり	・ 多様な利用者・利用団体がコミセンを利用している	・ 利用者・利用団体のつながりづくりのための取組を行っている	・ 利用者・利用団体のつながりにより、新たな事業や活動が生まれている
	○地域とコミセンとのつながりづくり	・ 地域の中で活動する事業を企画している ・ 地域の人を講師等として招いて行う事業を企画している	・ 地域団体と共同で行う事業・取組がある ・ コミセンの活動に、地域団体や地域住民の協力が得られている	・ 日常的に、地域団体や地域住民との交流がある
3. 持続可能な協議会の運営	○運営委員・協力員の人材充実	・ 運営委員・協力員の最低必要数の維持に取り組んでいる	・ 新たな運営委員・協力員確保に向けた取組を行っている	・ 新しい運営委員・協力員による、新たな事業や活動が生まれている
	○持続的な事業実施	・ 継続的に主催事業を開催している	・ 持続的なコミセン運営のため、適宜事業の見直しを行っている	・ 会議では活発な議論がなされている ・ 議論の内容が、コミセン運営の改善や質の向上につながっている
	○活発な協議会運営	・ 定期的に運営委員・協力員が集う会議が開かれている	・ 会議には十分な参加者がいる ・ 参加者が固定化していない	
4. 適正な運営	○会則や利用の決まりに沿った公平な運営			
	○個人情報の保護			
	○事業計画に沿った運営			
	○経費削減と予算の適正な執行			
5. 施設・設備の管理	○異常時の市への連絡・報告			
	○訓練の実施			
	○防火管理者の設置			
	○備品台帳の確認			

参考：ループブック作成例（吉祥寺東コミセン）

大項目（評価の項目）	中項目（評価の視点）	ループブック評価基準			
1. 運営の工夫・利用者（住民の満足度）の向上	○利用者への配慮と適切な対応	利用者からの意見・要望の聴取	利用者意見の運営への反映		
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用団体とは窓口で話をしている ・ 利用者懇談会を行っている ・ 利用者からの意見を運営委員会・役員会で検討している 			
	○新しい利用者・利用団体の増加	継続的な利用者・利用団体維持の取組	利用者・利用団体を増やすための取組		利用者・利用団体の企画運営への参画
	○施設の利用方法の工夫	施設の適切な利用・活用	施設の利便性向上の取組		
	○情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部屋の稼働率は8割程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の部屋を合わせてつかうことで、広さを確保している ・ コミセンに併設する庭を事業に活用 		
コミセンに関する情報の周知		多様媒体での提供・多様な内容の情報提供			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民にコミセンだよりを配布 ・ 地域の掲示板に貼りだしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民にコミセンだよりを配布 ・ 地域の掲示板に貼りだしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミセン行事の情報だけではなく、地域・まちについての情報を提供している 			
2. 地域におけるネットワーク機能	○利用者・利用団体とコミセンとのつながりづくり	多様な利用者・利用団体の利用	利用者・利用団体のつながりづくり	つながりによる新たな事業や活動の創出	
	○地域とコミセンとのつながりづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な分野の団体に利用されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者や地域団体が一堂に会するイベントがある（新春餅つき&かるた大会） ・ 利用者懇談会がある（数年に一度） ・ 利用者や利用団体を引き合わせることがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域団体役員がコミセン運営委員に参加している 	
		地域題材・地域講師の活用	地域団体と協力した事業・活動		日常的な地域団体や地域住民との交流
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の問題を題材とする事業がある(つどい) ・ 地域住民を講師とする事業がある(アジアを知ろう) ・ 地域をフィールドに活動する事業がある(九浦の庭の生きもの探し) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民自らが企画する事業がある(私たちのまち企画) ・ 防犯訓練などを地域団体と共同で行っている 				
3. 持続可能な協議会の運営	○運営委員・協力員の人材充実	運営委員・協力員の最低必要数の維持	運営委員・協力員確保に向けた取組	新たな担い手による、新規事業や活動の創出	
	○持続的な事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営委員会を毎月欠かさず実施。必要な際には臨時で会合を開催している。 	持続的な運営に向けた事業の見直し		
		<ul style="list-style-type: none"> ・ おおむね安定的に、継続して事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズやリソースを踏まえ年間のイベント回数を削減したものがある 		
	○活発な協議会運営	定期的な会議の開催	協議会委員の積極的な参加	活発な議論、議論内容の活用	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営委員会：月1回の定例会、臨時会 ・ 役員会：月1回の定例会、臨時会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価・点検表の作成時には、全協議会委員が集まり検討を行う 				
4. 適正な運営	○会則や利用の決まりに沿った公平な運営				
○個人情報の保護					
○事業計画に沿った運営					
○経費削減と予算の適正な執行					
5. 施設・設備の管理	○異常時の市への連絡・報告				
○訓練の実施					
○防火管理者の設置					
○備品台帳の確認					